

- 立科小学校/午前9時～午前11時30分  
電話 56-3131 (呼)・有線2190 (呼)
- 立科中学校/午後2時～午後5時  
電話 56-1076 (呼)・有線2251 (呼)
- 立科町児童館/  
午前 11時40分～午後1時30分  
電話 56-0303 (直通)  
有線 8889 (直通)

※予約をされる方は児童館または小・中学校の  
教頭先生へご連絡をお願いします。

# 教職員の「信用失墜行為」にかかわる 教職員への提言と学校に集う すべての方へのお願い

立科町教育相談員 岩上起美男

「またか……。」

昨今、体罰やわいせつ行為、重大な過失など、教職員の「信用失墜行為」が、相次いで新聞紙上をにぎわせており、その都度、失望感や怒りの入り混じったや切れない思いにかられます。

今春5月、諏訪市立上諏訪中学校教諭が、女子高校生への迷惑行為の疑いで逮捕されました。その約半月後、茅野市立長峰中学校教諭が、児童買春・ポルノ禁止違反の疑いで逮捕されました。

教職員の不祥事を憂える多くの方が、防止に躍起になっている最中の教諭逮捕であり、まことに嘆かわしい限りです。

その後も不祥事は収まらず、7月26日の信濃毎日新聞第一社会面のほとんどが、「駒ヶ根の小学校教諭逮捕、県迷惑防止条例違反の疑い」「南箕輪の小学校事務職員前任校でも着服」の記事でした。

同様に、8月20日は、「松川町の小学校教諭逮捕、麻薬取締法・薬事法違反の疑い」「教員逮捕本年度4人目」が、第一社会面のスペースの半分以上でした。さらに、10月11日、またもや「県内の小学校男性教諭停職6ヶ月」という不祥事が報じられました。

さらにまた、10月22日、「上田千曲高校教諭の万引容疑事件」が大きく報道されました。本年度、5人目の県内の教員

逮捕です。

新聞各紙によりますと、教職員の「信用失墜行為」は、長野県外でも頻発しています。今年1月から9月の間に、次のような記事を目にしました。

○大阪産業大学が、付属高校に依頼して、入学意思のない付属高校の生徒に謝礼を支払って受験させた。

○埼玉県の私立本庄第一高校の英語科講師が、教員免許失効後も授業を行っていた。県学事課は、「担当した授業は単位として認められない。」としており、40時間程度の補習と課題提出を行う。

○迷惑防止条例違反の疑いで、兵庫県立尼崎小田高校長を現行犯逮捕した。

○大阪市教育委員会は、部下の教員4人の財布から現金を盗んだとして、市立野里小学校教頭を懲戒免職にした。

○大阪府立高校女性教諭が、勤務時間外に風俗店でアルバイトをしていた。

○岐阜県警が、コンビニで2回、菓子パン1個を盗んだ大垣市立中学校教諭(教務主任)を書類送検した。

○わいせつ行為を全面否定している神奈川県川県藤沢市立小学校教諭を、学校側が刑事告発した。

○勤務校とは別の中学校に侵入し、校舎の窓ガラス6枚に落書きをしたとして、

愛知県大府市立大府南中学校教諭を現行犯逮捕した。

○高知県の公立中学校教諭が、県独自の学力テストとほぼ同じ問題を、テスト直前の授業で教えていた。

○山形市立中学校のバレー部顧問(50代男性教諭)が、部員同士で平手打ちをさせる体罰を繰り返していた。

改めて申し上げるまでもなく、このような教職員の「信用失墜行為」が児童・生徒に及ぼす悪影響は、極めて深刻です。越えてはならないラインを後先無く越えてしまうと、教職員のあまりにも身勝手な我欲を目的にした子は、程度の差こそあれ、人間不信や価値観の混乱など、精神的なダメージを被ります。

のみならず、担任教師の交代や学習環境の急変によって、登校できなくなったり、学級不適応感に苛まれたり、また、学級が崩壊状態になったり、という二次的な被害も生じているそうです。

我が子が、このような理不尽な実害を被りますと、いかに学校教育に理解のある親でも、子育て及び教育の大切なパートナーである教職員への信頼が薄れ、不信感や不安、憤りなどのために、信頼に基づいた連携関係に亀裂が生じてしまうのは当然です。

したがって、教職員は、絶対に「信用